事例No.	1381
公表年度	R3
団体の属性	一般市
団体名	千葉県君津市

事例区分	一般行政

タグ	・消防・防災 ・公共施設活用 ・適切な資産管理

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

重要インフラ施設への倒木被害防止に係る森林整備

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

千葉県　君津市（重要インフラ施設への倒木被害防止に係る森林整備）

- 君津市では、令和元年の房総半島台風の倒木被害等から、山間部で長時間の停電・断水等の被害が引き起こされた。防災体制の向上を図るため、本税を重要インフラ施設周辺の森林整備推進のための業務委託及び補助金に活用する方針。
- 令和２年度においては、以下の取組を実施。
  - 水道施設への送電線がある市道沿い森林の伐採業務委託0.34haを実施した。
  - 重要インフラ施設周辺の森林整備（特殊地拵え0.11ha）に補助金を交付した。
- 令和３年度においては、伐採を実施した箇所の造林及び新規路線の森林整備を進めていくこととしている。

□ 事業内容

1　重要インフラ施設周辺の森林整備業務委託

- 送電線等の重要インフラ施設の周辺20～30ｍの森林整備を実施する。また、数年後に同様の状況になることを防ぐため、伐採跡地には中低木を植栽する。令和２年度は、水道施設への送電線がある市道沿い森林の伐採業務委託(0.34ha)を実施した。

【事　業　費】11,429千円（うち譲与税11,429千円）

【実　　績】高木伐採　0.34ha

2　重要インフラ施設周辺の森林整備への補助

- 送電線等の重要インフラ施設周辺の森林整備事業に対し、市で実施している他の森林整備への補助よりも高い補助率で補助金を交付した。

【事　業　費】1,073千円（うち譲与税422千円）

【実　　績】特殊地拵え　0.11ha


（事業１：実施前）


（事業１：実施後）


（事業２：実施前）


（事業２：実施後）

□ 事業スキーム

1　重要インフラ施設周辺の森林整備業務委託

市 → 業務委託 → 受注者 → 森林整備 → 所有者

2　重要インフラ施設周辺の森林整備への補助

市 → 補助 → 林業事業体 → 森林整備 → 所有者

□ 工夫・留意した点

- 森林整備を実施する前に、地権者と施業後の用途変更に関する協定書を交わした。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	22,468千円
②私有林人工林面積（※１）	5,272ha
③林野率（※２）	65%
④人口（※３）	86,033人
⑤林業就業者数（※３）	27人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より